

## 臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

### <研究課題名>

熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 (Heatstroke STUDY) (2020~2021)

### <研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター (研究責任者) 山口順子

### <研究期間>

承認日 ~ 西暦 2022年3月31日

### <研究の目的と意義>

暑熱環境による熱中症に関して、夏季になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されていないのが現状です。本研究は重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

<利用する試料・情報の項目>2020年7月1日から2020年9月30日、2021年7月1日から2021年9月30日までに日本大学医学部附属板橋病院救命救急センターおよび救急外来、日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設において、熱中症と診断された全ての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。各医療機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会にWeb登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

### <対象となる患者さん>

2020年7月1日から2020年9月30日、2021年7月1日から2021年9月30日までに日本大学医学部附属板橋病院救命救急センターで熱中症と診断された全ての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。

### <研究の方法>

各医療機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会にWeb登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

<外部への試料・情報の提供等>

各医療機関の診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など）、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会に Web 登録を行います。

<研究組織>

【研究代表者】

日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会 委員長 横堀将司

【研究事務局】

帝京大学医学部救急医学講座 助手 神田潤

（日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会委員）

連絡方法：電話、FAX

連絡者：医学部救急医学講座 助手 神田潤

連絡先：TEL：03-3964-3023, FAX：03-5375-0854

参照 Web：<https://www.jaam.jp/nettyu/nettyusyou.html#ne2020> 一般社団法人 日本救急医学会「熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査 2020-2021 について（お願い）」

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

救命救急センター 氏名：山口 順子

電話：03-3972-8111 内線：(医局)2800 (PHS)8363